



## 幌延町まち・ひと・しごと創生会議員名簿

### ◆幌延町地域振興（観光）計画検討会

No.	機関	職名	氏名	性別		出欠						備考		
				男	女	会1	W1	会2	W2	会3				
1	幌延市街地区連合町内会	会長	一関 捷治	○		出	出	出		出				委員長
2	問寒別連合町内会	推薦	丹羽 達雄	○		出		出	出	欠				
3	教育委員会	委員長	番坂 啓介	○		欠		欠	出	欠				
4	農業委員会	会長	卯子澤 芳彦	○		出		欠		欠				
5	幌延町老人クラブ連合会	会長	木村 誠	○		出		欠		欠				
6	幌延町観光協会	会長	高橋 秀之	○		出	出	欠		出				副委員長
7		副会長	遠藤 幸治	○		出		欠		欠				
8		副会長	西澤 裕之	○		出		出		欠				
9		推薦	藤井 サキ子		○	欠	出	欠	出	欠				
10	幌延町調理飲食店組合	組合長	高橋 秀明	○		出		出	出	出				
11		推薦	大森 美香		○	欠		欠	出	欠				
12	幌延町商工会青年部	部長	宮本 昌和	○		出		出		欠				
13		副部長	岡本 和之	○		欠	出	出		欠				
14	〃 女性部	部長	林 友恵		○	欠		欠		欠				
15	幌延町農業協同組合青年部	部長	藤門 隆司	○		欠		欠		欠				
16	〃 女性部	部長	加藤 美穂		○	欠		欠		欠				
17	幌延町認定こども園父母会	会長	加賀山 奈美		○	欠		欠		欠				
18	遊考会	推薦	足達 純也	○		出		欠		出				
19	一般公募		長濱 夕哉	○		出	出	出	出	欠				
20	一般公募		富樫 圭祐	○		出		出	出	欠				
21	一般公募		村上 拓馬	○		出	出	欠	出	出				
22	一般公募		吉原 努	○		欠	出	出		出				

13 7 9 8 6 0 0 0

### ◆オブザーバー

No.	機関	職名	氏名	性別		区分						備考		
				男	女	会1	W1	会2	W2	会3				
1	幌延町議会	議長	植村 敦	○		出	出	出		出				
2	宗谷総合振興局地域政策課	課長	黒田 研一	○		出		出		欠				
3	北大天塩研究林	林長	高木 健太郎	○		出		出		出				
4	幌延町農業協同組合	組合長	無量谷 稔	○		出		欠		出				代理：本田
5	北海道旅客鉄道(株)幌延駅	駅長	藤澤 充	○		出	出	出	出	出				
6	幌延河川事務所	所長	塚本 博紀	○		出		欠	出	出				
7	幌延町商工会	会長	松永 継男	○		出		欠		欠				代理：能藤係長
8	稚内信用金庫幌延支店	支店長	越後谷 英二	○		欠	出	出	出	欠				
9	幌延建設協会	会長	土屋 昌輝	○		欠		欠		欠				
10	雪印(株)幌延工場	工場長	江藤 正之	○		出		欠		欠				代理：菅井課長
11	北海道電力(株)幌延電力センター	所長	西 也寸志	○		欠	出	欠	出	欠				
12	幌延深地層研究センター総務・共生課	課長	野上 利信	○		出	出	出	出	出				代理：星野副主幹
13	安心生産農園（幌延福祉会）	施設長	高橋 孝治	○		出		欠		欠				
14	幌延町職員組合	執行委員長 代理	倉部 昭子		○	出	出	欠		欠				代理：渡邊書記長
15	宗谷新聞社	豊富支局長	橋詰 博	○		出		出		出				
16	天塩警察署幌延駐在所	所長	小室 久孝	○		出	出	出		出				
17	幌延郵便局	局長	佐藤 光浩	○		出	出	出		出				
18	北海道経済産業局	電力事業課長	高橋 泰宏	○		出		欠		欠				代理：福島課長補佐

15 8 9 5 9 0 0 0

第3回 幌延町まち・ひと・しごと創生会議  
幌延町地域振興（観光）計画アクションプラン検討会

日時：平成30年3月20日（火） 午後6時～8時

場所：幌延深地層研究センター国際交流施設 1階多目的ホール

《議事概要》

1. 開会

～委員長からあいさつ

2. 今年度事業の概要・進捗状況について

～今年度の事業概要について事務局から説明

3. 幌延町地域振興（観光）計画アクションプランについて

～アクションプラン（素案）について事務局から説明

（事前提出意見：オブザーバー）

- ・今年度の取組みの、学生を招いてのモニターツアーはよいと思う。今後も継続できればと思う。
- ・情報発信の面で、町内の見どころ等のベストショットを動画でPRしていけるとよい。

（委員）

- ・短期、中期、長期の表記は、どれくらいの年数を考えているのか。短期と中期を合わせてはどうか。  
→このアクションプランは、総合戦略に基づくものなので、総合戦略と連動して、平成31年度までを短期として考えている。中長期は、平成32年以降と考えている。（事務局）
- ・トナカイについてだが、町として今後どのように考えていくのか。  
→トナカイ牧場では、現状、トナカイの展示と貸出しを行っている。町への来訪者から、トナカイ肉はどこで手に入るのかという問い合わせもあるが、現状、肉の製造販売は、恩田氏の牧場でのみ行っている。町としても肉の流通については、何らかの検討が必要と考えおり、トナカイ牧場にいる個体を屠畜して肉用に用いる構想はある。（事務局）
- ・まちのブランド化とは、どのようなことを考えているのか。  
→新しい拠点を作り、幌延町を広く紹介できる機能等を持たせることにより、その拠点を「まちの顔」とすることを「ブランド化」と計画の中で表現している。（事務局）

（委員）

- ・体験メニューのことが書かれているが、そのためにはガイドが必要になる。ガイドとなる人材確保の目的で地域おこし協力隊を使うことはできないか。  
→次年度に新しい協力隊メンバーの採用も考えており、任務の中にそのようなことも含めて考えていきたい。（事務局）

（委員長）

- ・他に意見等はないようなので、この内容をアクションプランの答申原案とさせていただきます。

#### 4.幌延町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

～総合戦略の進捗等について事務局から説明

(委員)

- ・「観光資源の発掘」の部分で、トナカイ、青いケシが挙げられているが、これらは幌延にしかないものなので、もっとPRができるとうい。また、テシオコザクラという花もここにしかない資源なので何か活用できるとよい。(意見)

#### 5.今後のスケジュールについて

～次年度の計画について事務局から説明

#### 6.閉会